

種清作
國貞画

風俗
浅间山嶽
九編

甘尔生梓

遠
2502
6-5





風俗

海

の
の

九編上

甘泉

堂粹



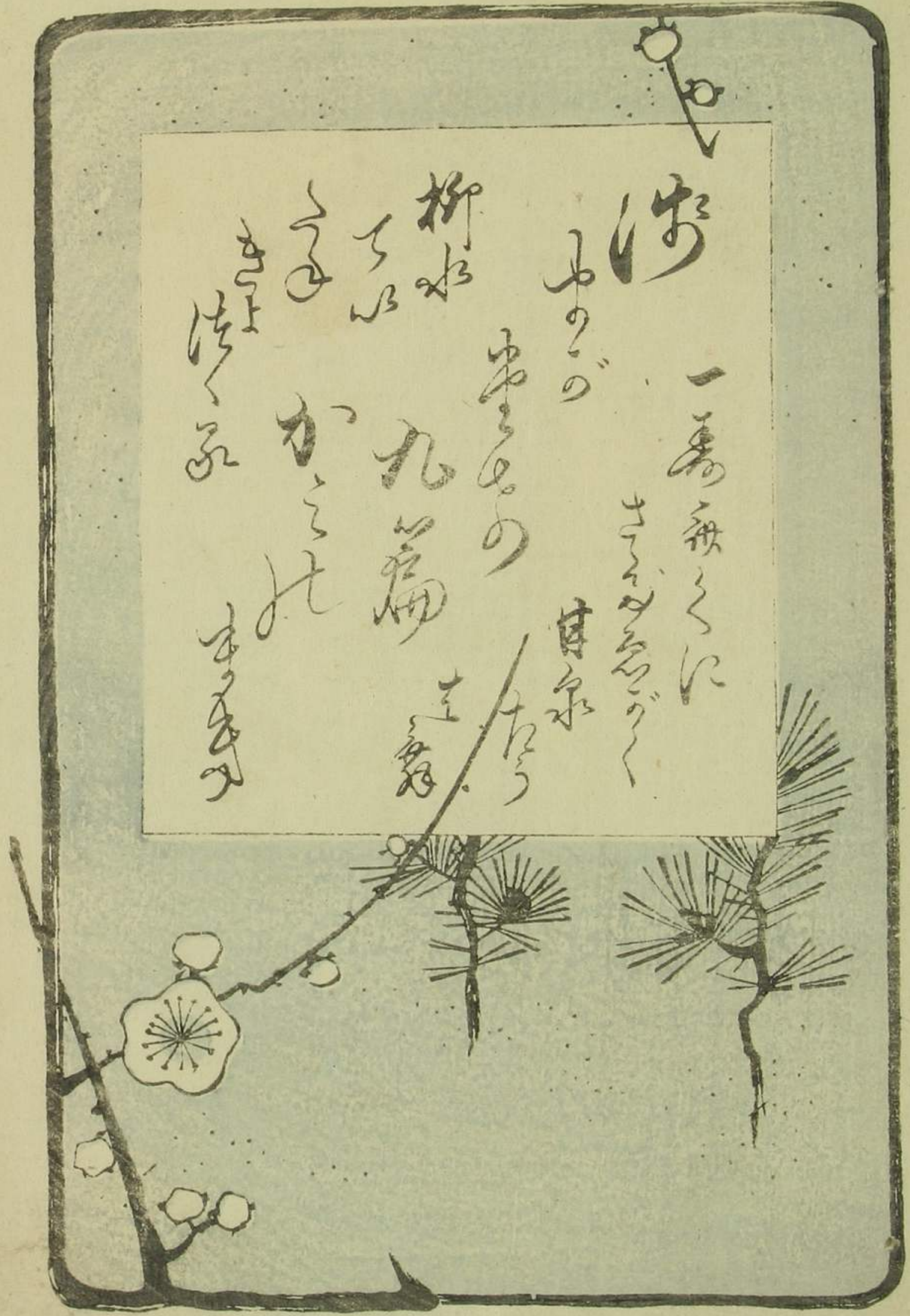
種清作

國芳重

芳房

補題

九編下



歩

一歩の無きに

さかきみちのうら

あつ

甘泉

柳水

九篇

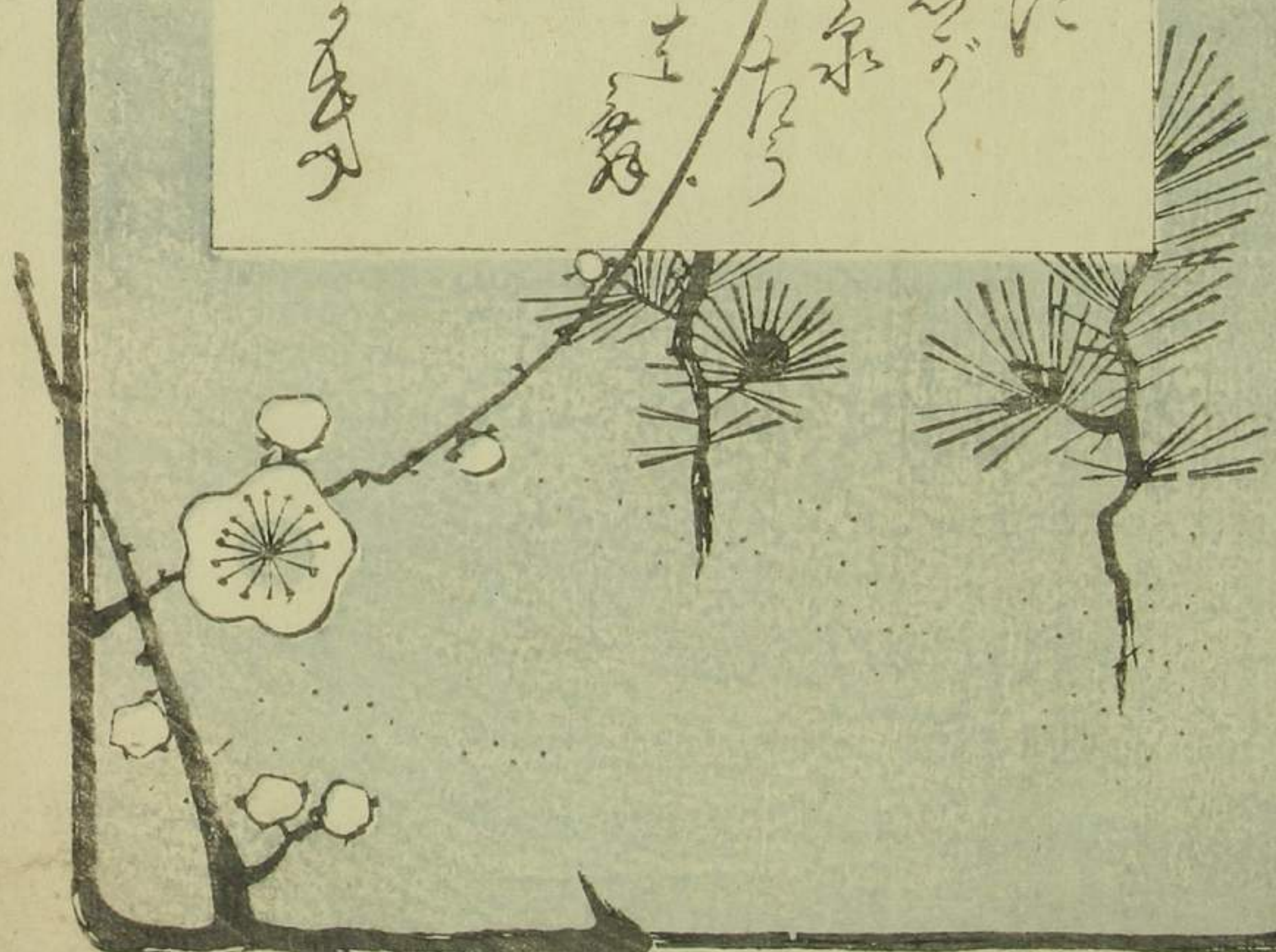
うら

かた

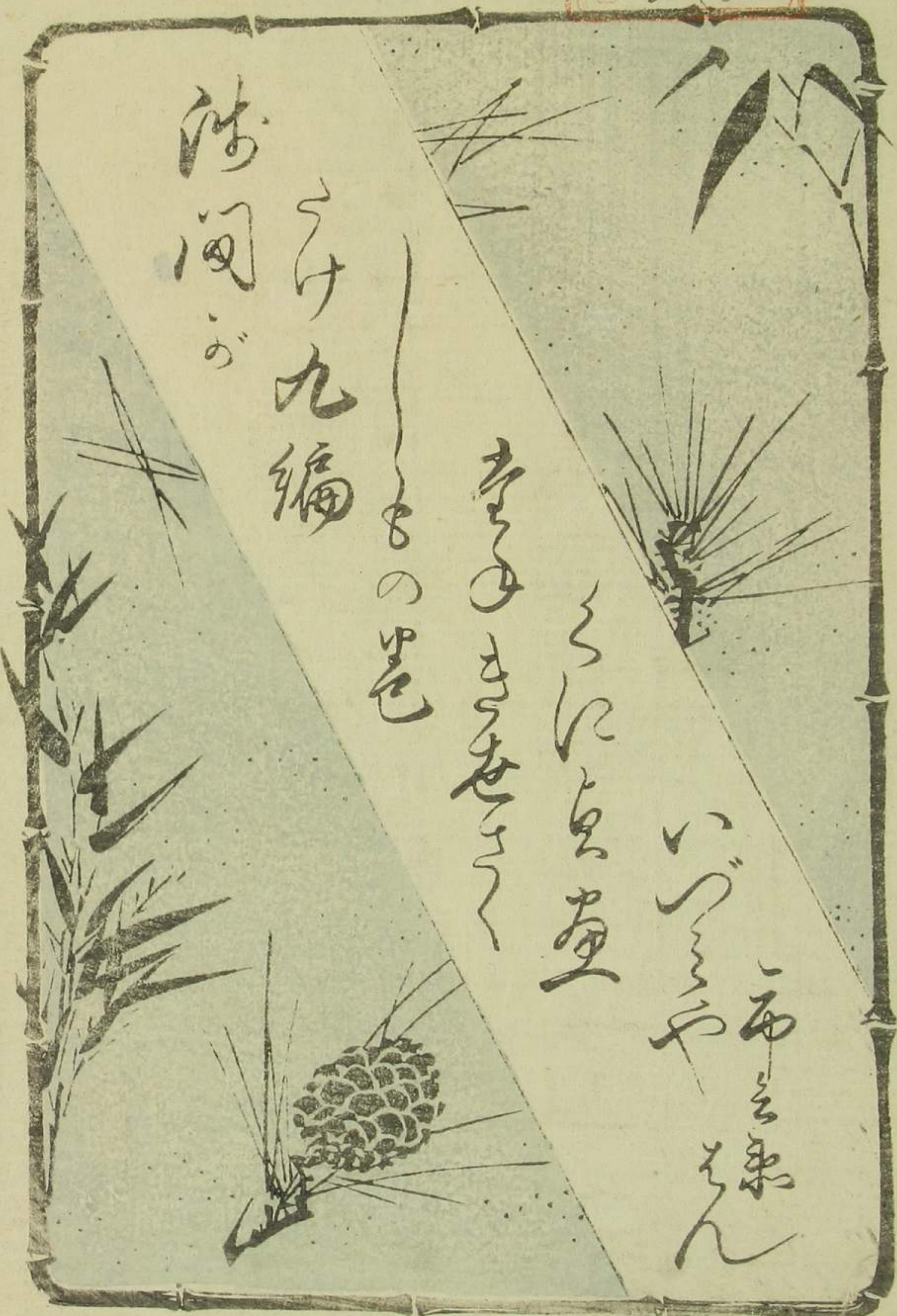
きり

はく

ま



明遠
2502
6-5



所
河
の

く
け
九
編

もの
色

く
に
と
お
ま

い
づ
ら
や
あ
ら
ん



小町 破卒都婆女小身の果を描き揚貴妃の馬鬼坡の命没を著作
 一休が皮ふこそ悟吟を懐美人の美此字の角あり牙は
 冊妃が如き美中の玉より亀菊が如き美中の羊より是美乃
 字の角牙を除と尾を添るといあり此巻小説く時鳥瞿麥逢
 州杜鵑花等の美好女へ業を馬鬼の鬼小画て果を卒都婆の
 佐伽羅婆阿小字をのゝと祖師種彦が拂子に似たる草を
 振ふく引導するふ持もさん歌

庚申年新春發兌

柳水亭種清誌



淺間集九編



富永屋之遊女
高安

高安



高安
密夫浮世觀次郎

高安



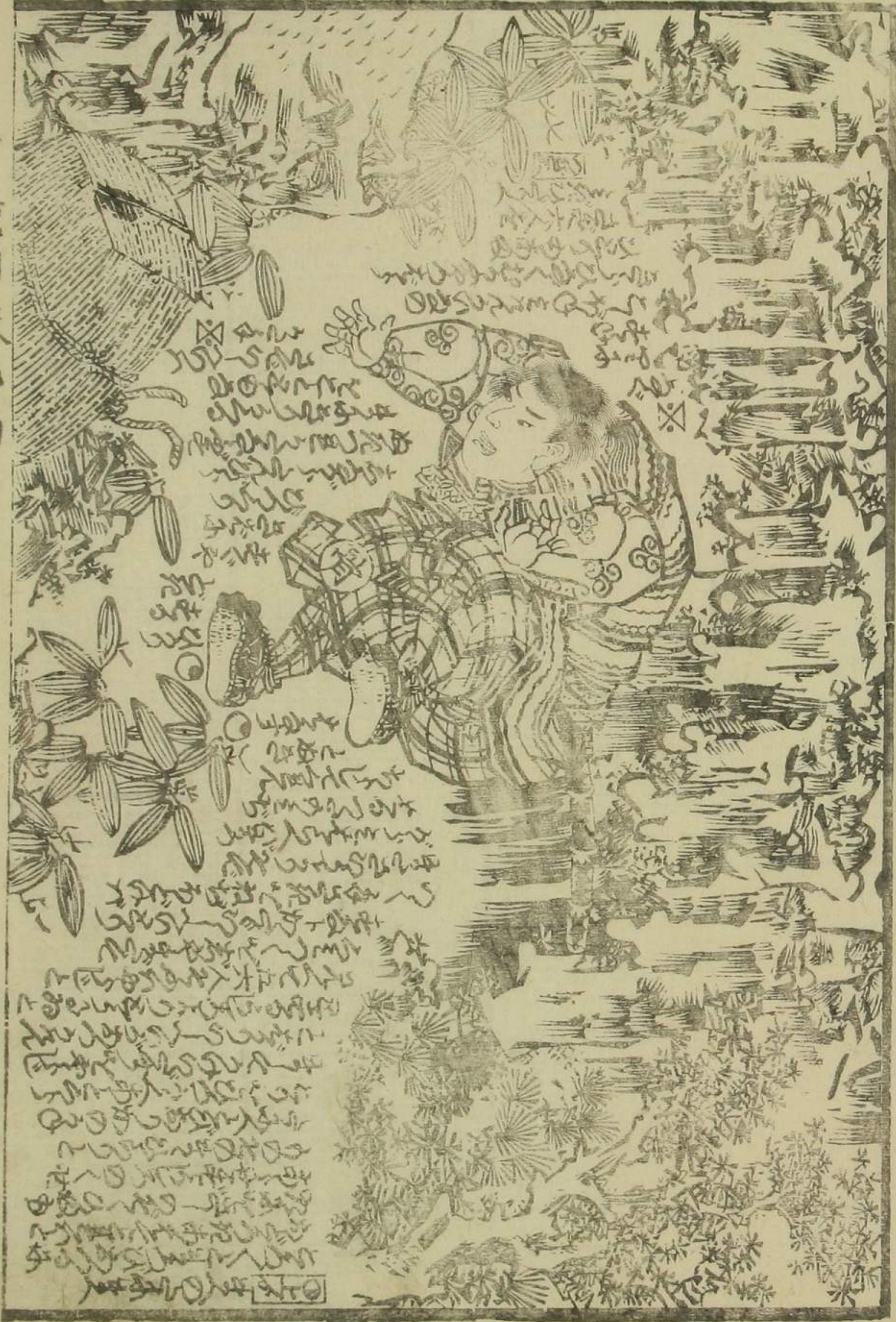
星影上右衛門

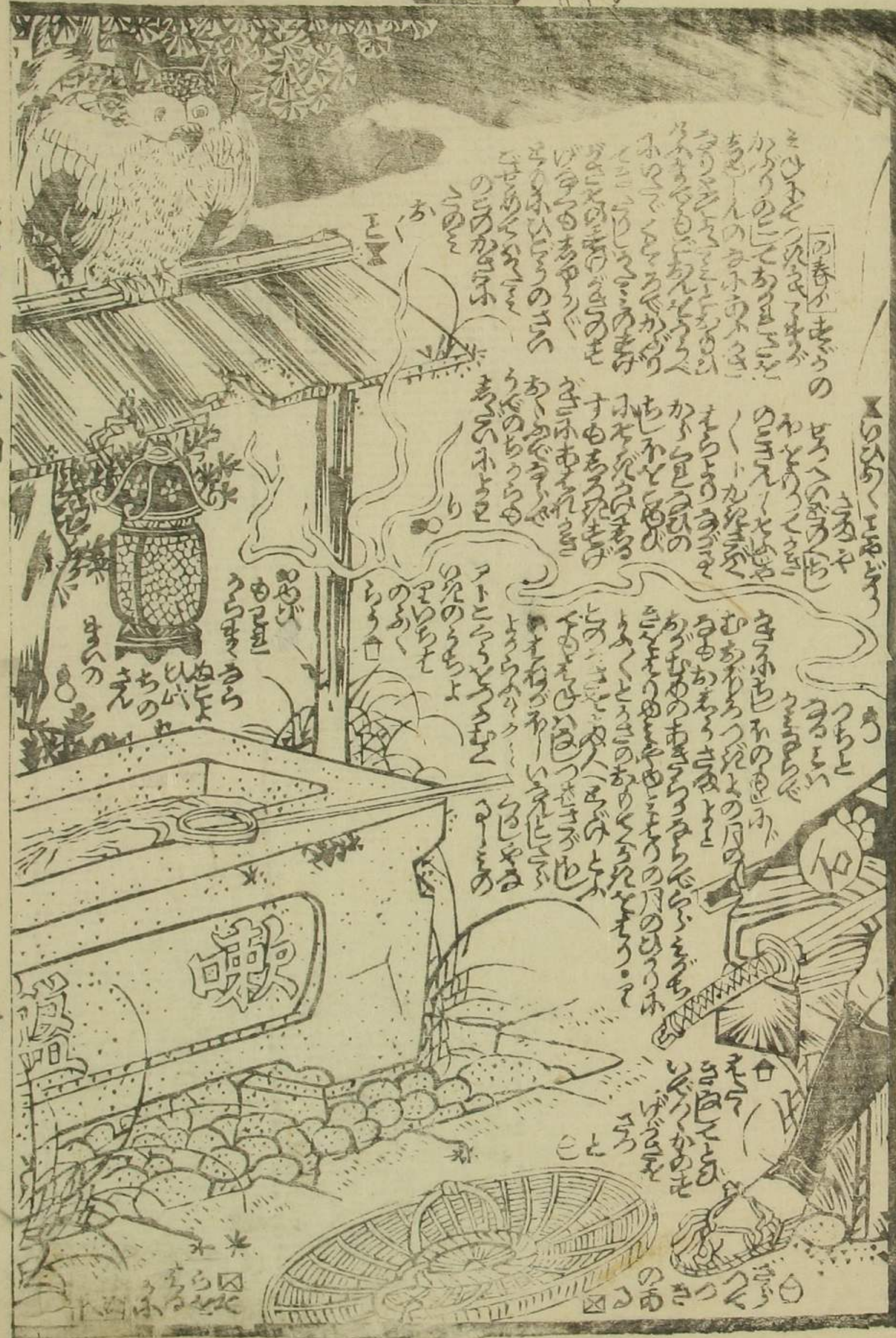
星影毒郎



荒川左門之助

注用指九條

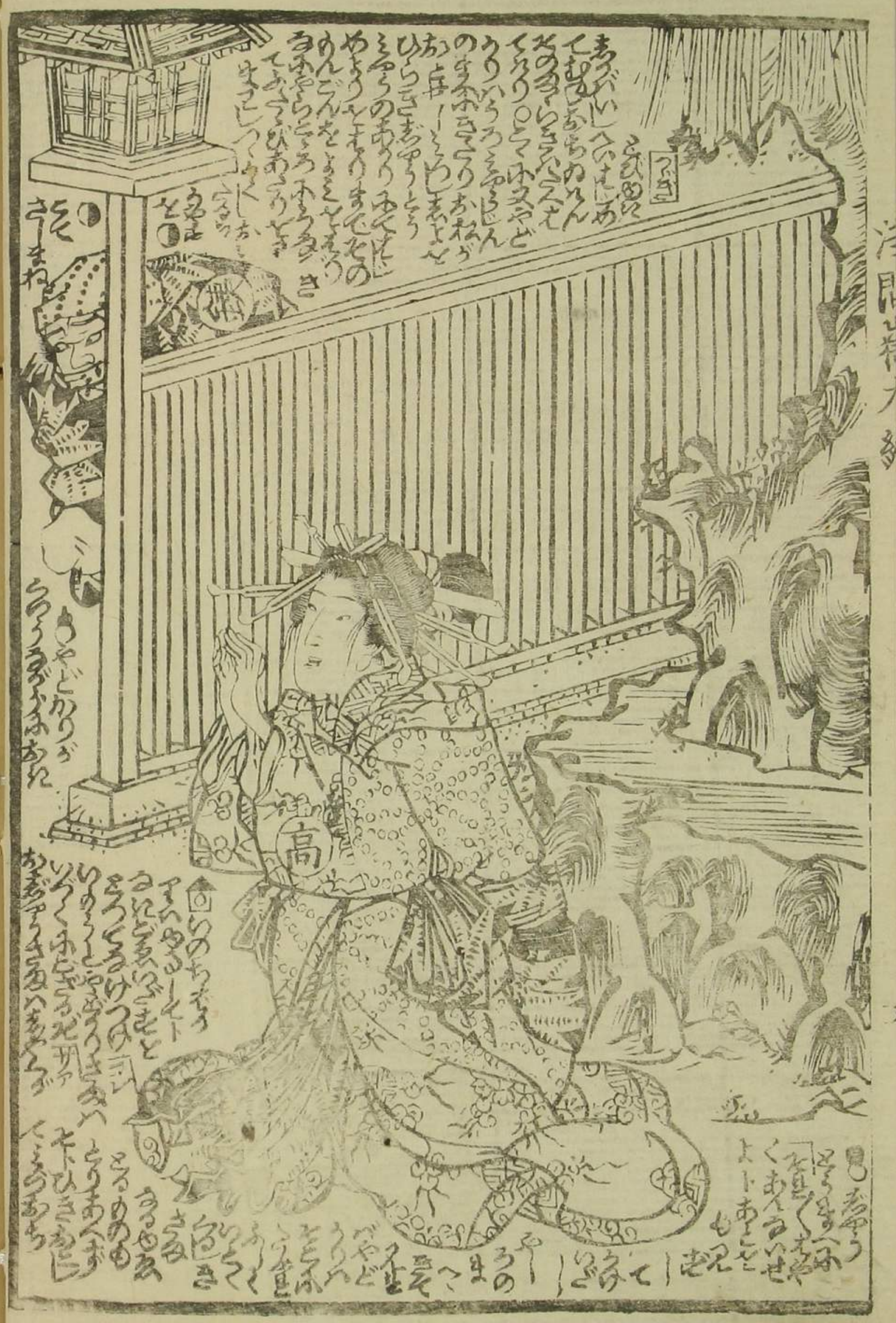
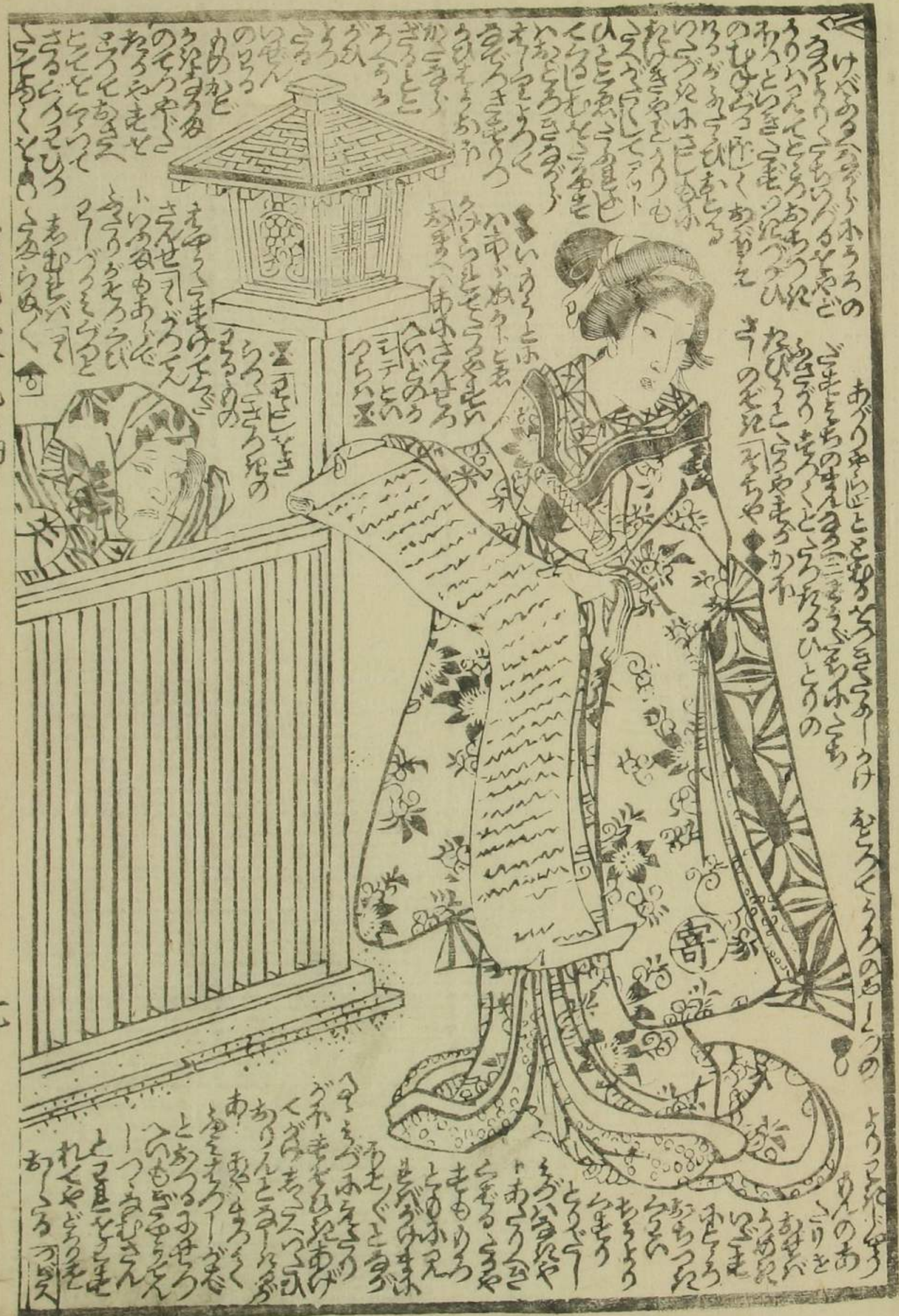


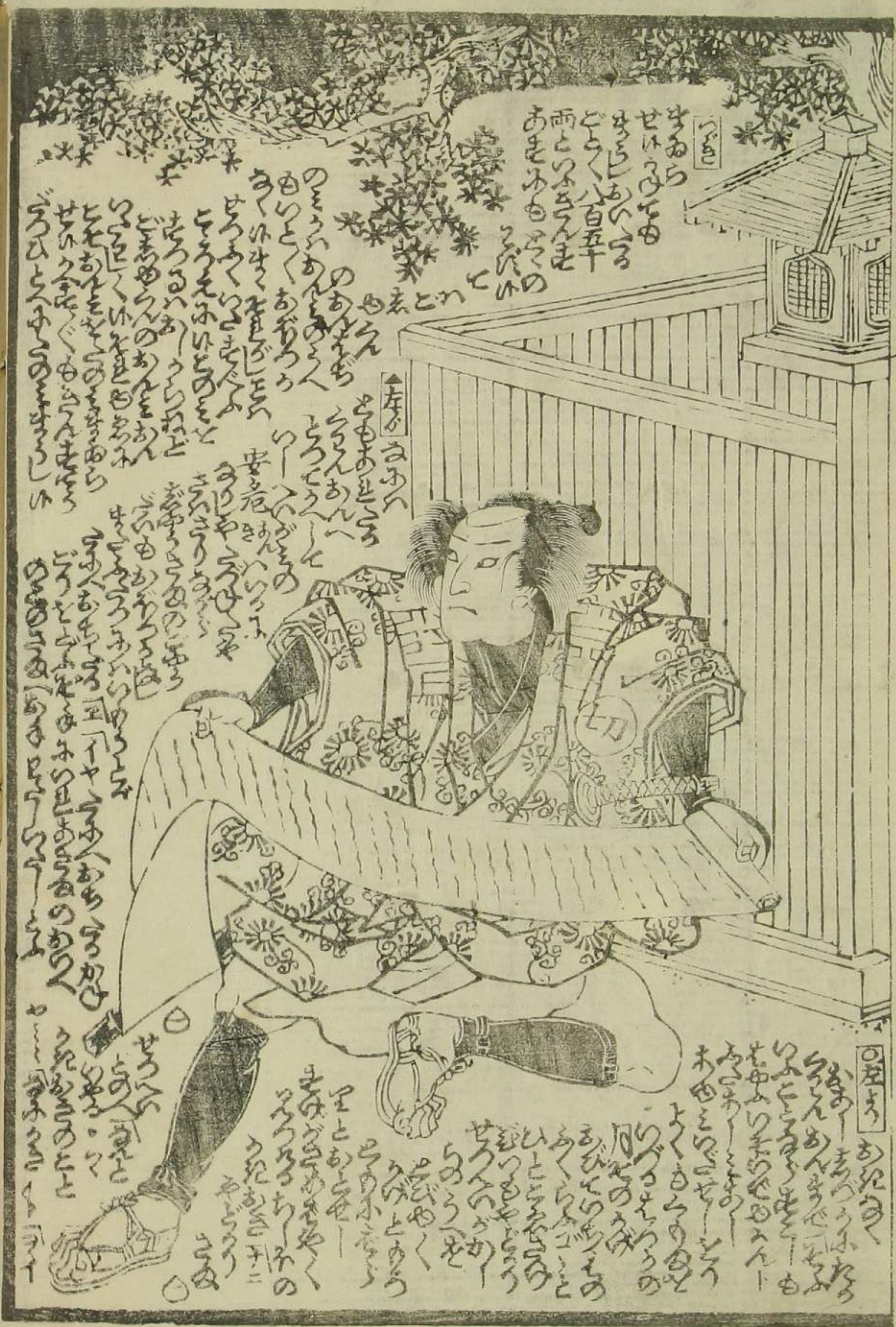


愛月歌九編



浅間歌九編





Handwritten Japanese text in vertical columns, including a large block on the left side of the page and smaller annotations around the illustration.



Handwritten Japanese text in vertical columns, including a large block on the right side of the page and smaller annotations around the illustration.



種清作國貞画





夜月 疾し 月



七代目小歌九編

十四



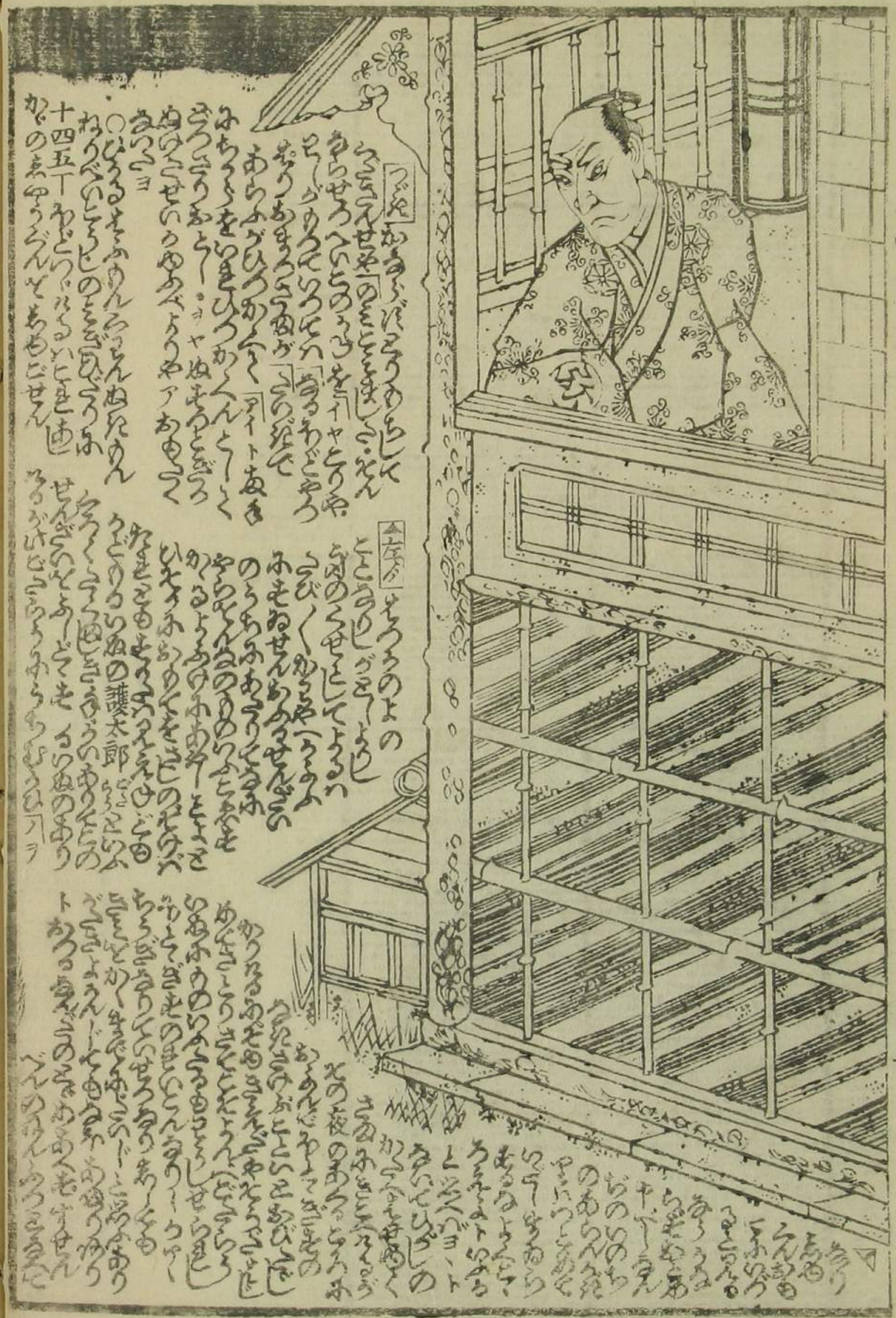




Handwritten Japanese text in vertical columns, located at the top left of the page, above the illustration.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located to the right of the illustration, between the top and bottom text blocks.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located at the bottom of the page, below the illustration.



Handwritten Japanese text in vertical columns, located at the top left of the page, above the illustration.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located to the right of the illustration, between the top and bottom text blocks.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located at the bottom of the page, below the illustration.

中々まじりておのれをいふに
ちやうどくとしてたのうらね
あはれをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ



さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ

さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ



さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ
さうらうをいふにせしよをいひ

元治二乙丑新春刊行

柳水亭種清作
梅蝶樓國貞画

ついでかきこりちよふに色
あつたあつたこころを
さしだすまゝのふりかへし
よりぬきこころのまのまを
まあるふまをこころを
かきこりこころを
あつたあつたこころを
まあるふまをこころを
かきこりこころを



備書
交采
三年西のふひ
あつたあつたこころを
さしだすまゝのふりかへし
よりぬきこころのまのまを
まあるふまをこころを
かきこりこころを
あつたあつたこころを
まあるふまをこころを
かきこりこころを

兒雷也豪傑譚

四十一編
柳下亭種員作
惠齋芳幾画

新編金瓶梅

初編
十編迄
大尾
曲亭馬琴作
陽齋豊國画

陰戲場倭若真似

山開
交采
年々出版
初編
大尾
小女郎蜘蛛怨芋環

わく、二巻居、一年の
二冊、うつけねを
あつたあつたこころを
さしだすまゝのふりかへし
よりぬきこころのまのまを
まあるふまをこころを
かきこりこころを
あつたあつたこころを
まあるふまをこころを
かきこりこころを

曲亭馬琴死
一書有蘭若画

芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛版

浅間嶽九編

二十





上

十嶽

編

種

玉

画

甘泉堂

寿

梓

下



浅间嶽十編上

柳水亭著作

一勇齋國芳画

甘泉堂

寿梓



一

庚申



時鳥の霊
 鬼宮の
 生と詠
 武官の

浅間山獄一編



浅間山獄十編下之卷

子清化

國一畫

甘尔老

匯



須磨の配野
左妻々一
習巳之

月七



姥山庄司の
姉嬢
時雨

月七



龍宮の精
 龍宮の精
 龍宮の精
 龍宮の精

龍宮の精



龍宮の精
 龍宮の精
 龍宮の精

龍宮の精

Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of a letter or a section of a manuscript.

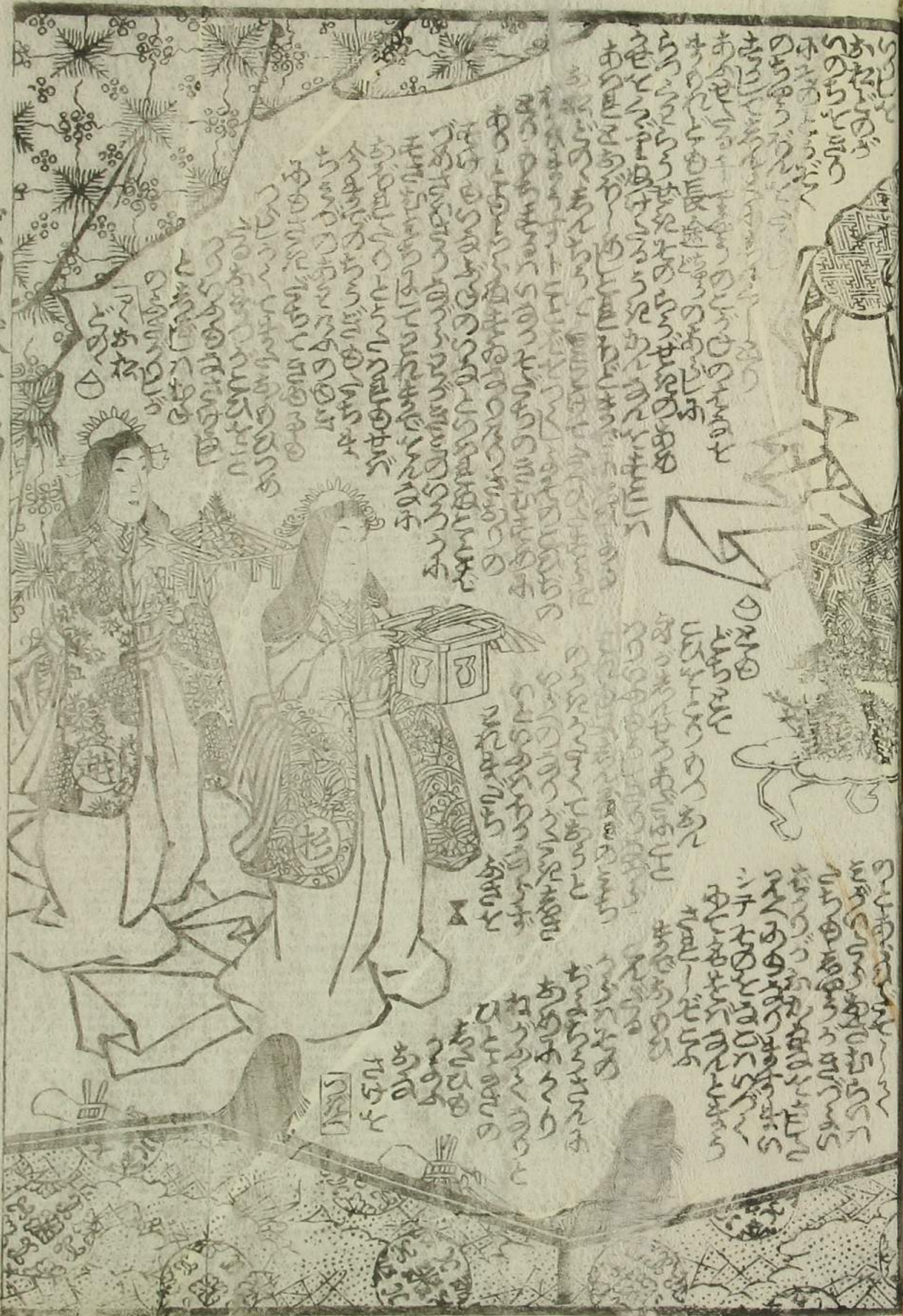
Handwritten text in a cursive script, continuing the previous section.

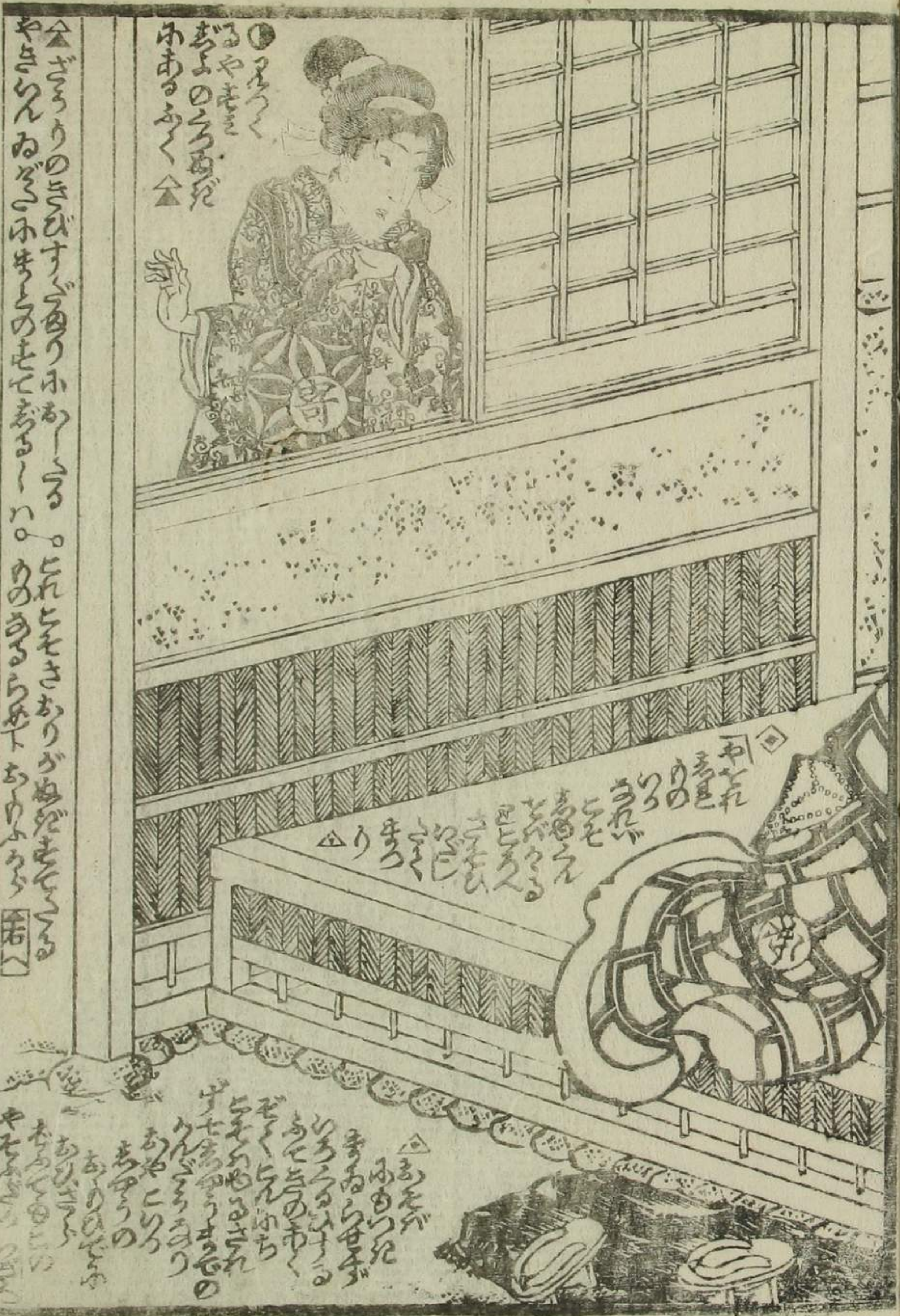
Handwritten text in a cursive script, continuing the previous section.



Handwritten text in a cursive script, positioned below the illustration.

Handwritten text in a cursive script, continuing the previous section.





全きうりのまびすくぬり小あーる。これとせさちりがぬれまてくる。
 やきらんぬぞいふまきのまてある。いのあふらぬ下あひふらう。

〇あまつく
 〇あまつく
 〇あまつく

〇あまつく
 〇あまつく
 〇あまつく

〇あまつく
 〇あまつく
 〇あまつく



〇あまつく
 〇あまつく
 〇あまつく

〇あまつく
 〇あまつく
 〇あまつく



○S...
...

らとつち...
...

「主...
...

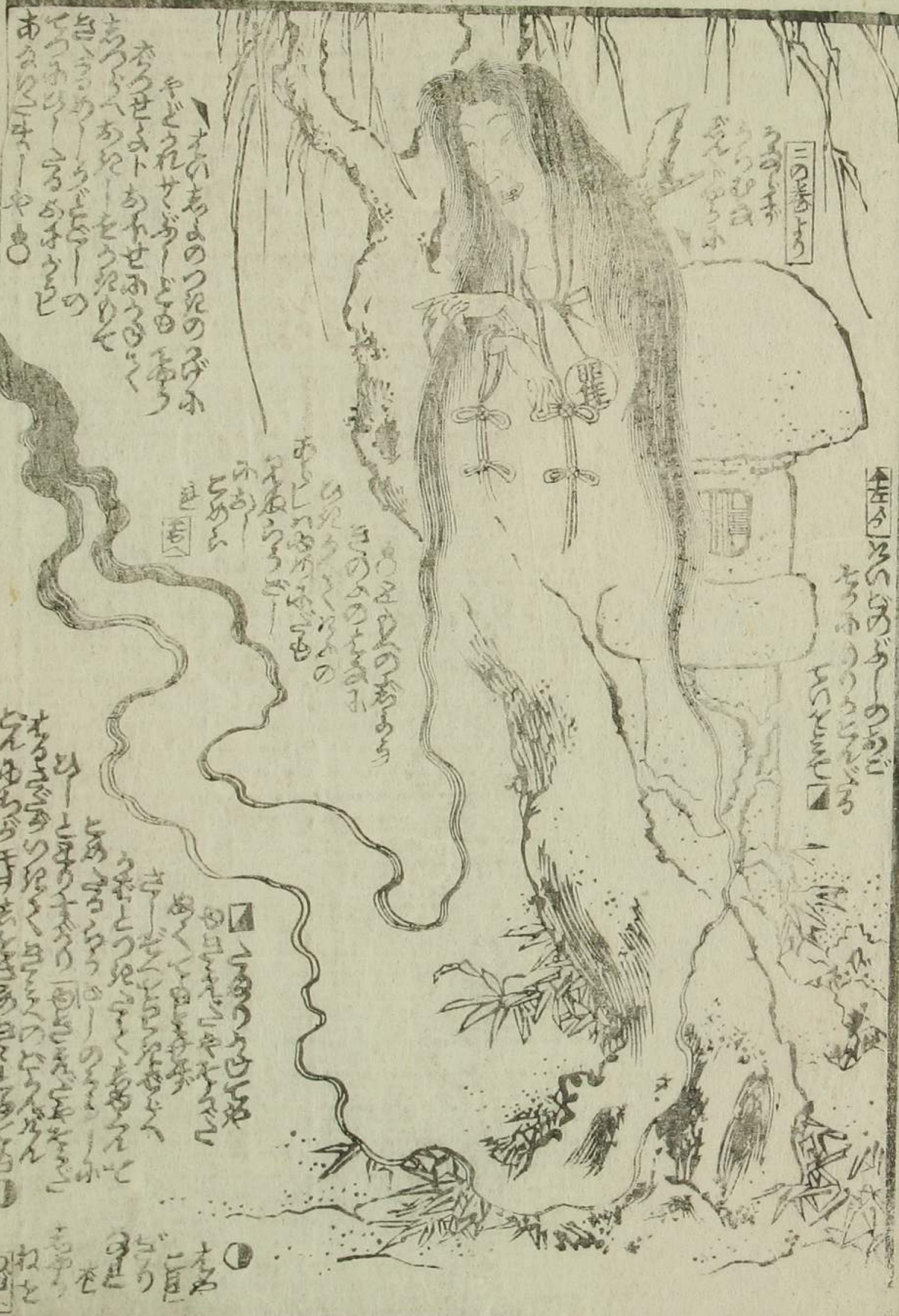
す...
...



て...
...

あ...
...

せ...
...



オのあよのつねのさゆふ
 せどつれせがうとむあう
 ちのせよトあせあうひく
 まつらへあれとつねのて
 ちのあうとつねのあうの
 ちのあうとつねのあうの

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

種清作國方画



三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま

三の巻より
 うあいま
 うあいま



あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの



あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

慶應二寅歲孟陽發兌

兒雷世豪傑譚

四十三編 柳下亭種員作
四十四編 一壽齋國貞画

新編金瓶梅

初編 十編迄 大尾
曲亭馬琴作
一陽齋豊國画

不思議塚小説櫻七編八編

種清作 國貞画

櫻蔭花関守

種久作 虎画

芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛板

小女郎蜘蛛怨草環

初編ヨリ 大尾

一勇斎 虎画

一勇齋國芳画



柳水亭種清作

このひさしけおれたちと
まじりあつたのちのち
あつたのちのちのちのち
つれづれにちのちのち
おれづれのちのちのち
おれづれのちのちのち
おれづれのちのちのち

寒鴉が 巴之巫の 助と仇との 戀と仇との 兩と醸と

群鴉の 責と

巴

備書 交來

